

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム大口めぐみの里

作成日 平成 26年 4月 25日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営委員の幅を広げることができた。現状では運営会議のテーマや議題がパターン化してきている点が問題。今後、もっと広げていくための検討や情報収集につとめる必要がある。	伊佐始良地区のグループホーム協議会だけでなく、県内外にまでアンテナを高くして情報収集に努める。また、今後は年に1～2回委員全員で昼食の検食をしてもいい、意見・感想をいただけるように計画する。	ケアマネを中心に伊佐始良地区のグループホーム協議会や研修の機会に他のホームと情報交換をしていく。	8ヶ月
2		権利擁護に関する制度の理解と活用については、職員の学ぶ領域とは理解されにくい面がある。しかし、介護していく上で他人の問題ではなく自らの問題でもある。今後、介護の質をアップしていく上においても大事なテーマである。	今年一年かけて成年後見制度の勉強を3回程度実施して、認識を深め身の回りの人やご利用者から相談を受けても常識的な受け答えができるよう制度の中味を理解できるよう研修する機会を設定する。	①3ヶ月に1回を目標に社内研修をもつ。②情報収集に努めて具体的な研修にする。	9ヶ月～1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。